



小林選手に五輪選手までの道のりをお聞きました



小林選手の自らクイズをだして盛り上がりました



実際に使っているリュージュに乗る子どもたち



競技に使う用具を実際に手に取ってみる子どもたち



小林選手に質問するために行列をつくる子どもたち



アジア大会 2 連覇した時の金メダル



実際に協賛で使っている道具を展示していただきました。北京オリンピックで着用したフォームもありました



なんと W 杯のゼッケンを寄贈していただきました

5 月 27 日（月）に PTA 講演会がありました。講師に、本校の卒業生で、男子一人乗りリュージュの日本代表として 2022 年北京五輪に出場した小林誠也選手（中外印刷株式会社）をお招きしました。

小林選手は、リュージュとの出会いから、夢であった五輪出場を果たし、現在はミラノ五輪に向けてアメリカチームとともに練習に取り組んでいることについて子どもたちに語り掛けるような口調で話してくれました。クイズ大会では、競技だけでなくプライベートのことまで取り上げていただき大変盛り上がりました。子どもたちは、小林選手に親しみやすい人柄に触れ心を開き、リュージュ体験や質問コーナーには長蛇の行列ができました。

小林選手が、自分の生き方を踏まえて語った次の言葉が印象に残りました。

「夢があると人は魅力的になる。夢がかなった時の気持ちをイメージして、自分自身・人生の魅力を見つけてください。夢がまだない人でも、何でもとりあえずやってみる。自分の世界を広げよう。」

小林選手、PTA 教養部の皆様、素敵な講演会をありがとうございました。